



港区立芝浦アイランド こども園 児童高齢者交流プラザ

芝浦アイランド内に昨年4月オープンしたこの施設は、「こども園」と「児童高齢者交流プラザ」が併設された施設です。



芝浦アイランド児童高齢者交流プラザの愛称（ニックネーム）が

『あいぷら』に決まりました。

「あいぷら」の「あい」にはアイランドの「アイ」、高齢の方と児童との出会いの場としての「あい」、人にやさしくする「愛」の意味が含まれています。



「芝浦アイランドこども園」は、保育園機能と幼稚園教育要領に準じた幼児教育を行う機能を併せもった施設です。1日の生活を基本に、集団での保育と教育を展開しています。
主な諸室：各年齢保育室、一時保育室、プレイルーム、給食調理室



隣はプラタナス公園

イベントも盛りだくさん！！

1月19日には「子育て応援講座」と題しデンマーク大使ご夫妻ほかによる講演会が開催されました。



「芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ」は、0歳から中高生までの活動の場を提供する児童館機能と、60歳以上の高齢者にいきがづくりの場を提供する施設を併せもち、世代間交流を展開しています。

主な諸室：キッズルーム、パソコンルーム、おしゃべりコーナー、多目的ルーム、アートルーム、ふれあいラウンジ、憩いの部屋、集いの部屋、学童クラブ室、体育室、ミニホール



地球にやさしい太陽光発電システムが採用されています



*イベント情報や施設の利用方法など詳しい情報は下記ホームページにも掲載されていますのでご参照ください。
<http://www.shiba-ura-plaza.com/index.html>

3月31日、東京水上警察署は、東京湾岸警察署に生まれ変わります!!

明治12年（1879年）、旧・京橋区新船松町（現：中央区新川2丁目）に警視庁で最初に「警察署」の名称を用いて発足した東京水上警察署は、その後、旧・京橋区明石町を経て、昭和25年（1950年）に竹芝（現：海岸1丁目）へ移転後、昭和47年（1972年）に現在の品川ふ頭（港南5丁目）の庁舎に移転しました。その東京水上警察署は今年、128年余りにわたる輝かしい歴史に幕を閉じ、3月31日（月）新しく「東京湾岸警察署」として生まれ変わり、江東区青海の新庁舎に移転します。

東京水上警察署は、警視庁管下で唯一、警備艇25隻を保有する警察署でもあり、港区、江東区、品川区、大田区の一部の陸上面のみならず、東京港（京浜港東京区）や都内各河川の一部の水上面を管轄し、昼夜にわたり警備・救難活動等を行っています。

今回の移転に伴い、港区内の管轄区域のうち、海岸1丁目は愛宕警察署へ、海岸2・3丁目は三田警察署へ移管するとともに、竹芝交番（海岸1-12-2）は愛宕警察署の交番、海岸通交番（海岸3-14-26）は三田警察署の交番となります。なお、港南5丁目および台場1・2丁目については、引き続き「東京湾岸警察署」の管轄です。



○東京湾岸警察署

- ・開 署 日 平成20年3月31日（月）
- ・所 在 地 江東区青海2丁目56番地4
- ・電話番号 3570-0110（代）
- ・交通の便 ゆりかもめ（船の科学館駅）徒歩：約5分
りんかい線（東京テレポート駅）徒歩：約17分

東京湾岸警察署庁舎

建物内には監視台を備え、水上バス乗り場のそばに警備艇の係船所があります。なお、移転後の東京水上警察署の庁舎は、東京湾岸警察署別館となります。



芝浦に残る元「見番」をご存知ですか？

華やかなりし芝浦花柳界の「見番（けんばん）」が芝浦1丁目に残っています。目黒雅叙園を手がけた棟梁による、近代和風意匠をまとう近代和風建築です。

芝浦花街の元見番「協働会館」（正式名称：港湾労働者第二宿泊所）は、昭和11年（1936年）に建てられた近代和風建築です。「見番」とは、芸者置屋、料亭、待合の三業からなる花街において、芸者の取次ぎや精算などを行う中核施設です。この建物は当時芝浦に住んで自邸を改築して料亭「雅叙園」を経営していた、三業組合長の細川力蔵氏の寄付であったと言われています。昭和6年からは目黒にも大きな雅叙園を作り始め、その時に活躍した棟梁・酒井久五郎氏に依頼し、この建物を建てました。唐破風の玄関、百畳もの大広間。良質の材木をふんだんに使い、近代木造建築の技術と意匠を巧みに織りあわせた贅を尽くした建物です。実際に見番として使われた期間は短く、戦中に花柳界が疎開したことにより、この建物は港湾労働者の宿泊所として転用され、のちに東京都の所有となりました。現在建物の中に入ることはできませんが、平成19年12月20日に調査の報告を兼ねて関係者だけが中に入ることを許されました。写真はその時に撮影したものです。かつて私の姉がここで日本舞踊を習っており、一緒についてきて写真の2階大広間でよく走り回って遊んだものですが、何10年ぶりに中に入り、子どものころにタイムスリップしたような不思議な気分でした。芝浦のランドマークとして建物の保存活用に向けて皆さまのご協力をいただければと思っています。（鈴木博一）



建物データ	
建築名称	旧港湾労働者第二宿泊所
現 存 地	港区芝浦1-11
建 築 年	昭和11年（1936年）
棟 梁	酒井久五郎（設計・監督）
建築面積	222㎡
延床面積	444㎡
建物構造	木造在来軸組構法（屋根部分トラス構造）
空間構成	1F玄関・事務所 2F大広間



新米パパの子育て相談

こうなん保育園の看護師がお答えします！：歯みがきは楽しい雰囲気で行うことが大切です。毎日行い習慣づけをしましょう。①なめるのが盛んな時期に歯ブラシに慣れるようにします ②上唇をめくった裏側の真ん中にあるひだ（上唇小帯）に歯ブラシが当たると痛い思いをさせてしまいますので気をつけましょう ③虫歯になりやすいところ…上の前歯、歯の付け根、歯と歯の間 ④歯ブラシは軽く歯に当てて、毛先の弾力を利用してやさしく磨きます。こういったポイントをおさえて、手早く行いましょう。赤ちゃんが機嫌のよい時に、また大人も気持ちの落ち着いている時に行いましょう。大人が歯みがきをしているところも見せてあげてください。まねっこ大好き！な赤ちゃんですから、興味をもってくれると思います。そして、少しでも進歩があった時は「上手にできたね。」とたくさんほめてあげてください。（関根寿江）

質問：赤ちゃんに嫌がられないように歯みがきをするコツはありますか？